

平成29年第1回定例会一般質問

日 時 2月1日(水)、3日(金)、6日(月)、7日(火)

いずれも午前10時から

※質問、答弁を含んで概ね1人60分

内 容 発言通告書(一般質問)のとおり

発言順	議員名	質問日(予定)
1	中山 克己	平成29年2月1日(水)
2	露口 哲治	
3	小林 正樹	
4	鈴木 成夫	
5	渡辺 ふき子	
6	紀 由紀子	
7	遠藤 百合子	平成29年2月3日(金)
8	渡辺 大三	
9	宮下 誠	
10	水上 洋志	
11	林 倫子	
12	田頭 祐子	平成29年2月6日(月)
13	坂井 えつ子	
14	関根 優司	
15	百瀬 和浩	
16	斎藤 康夫	
17	板倉 真也	
18	湯沢 綾子	平成29年2月7日(火)
19	岸田 正義	
20	片山 薫	
21	森戸 洋子	
22	吹春 やすたか	

一般質問の通告について

発言順

1

平成29年1月19日
(西暦2017)

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

中山克己

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 消防団出初式で屋外暖房の実施を検討しないか	
(1) 屋外用暖房機器はレンタルで比較的安価に調達可能。	
(2) ブルーバーナーや小音サーキュレーター式など機器は豊富。	
(3) 石油機器技術管理士配置の業者と機器の適切運転で安心。	
市民の皆様にも可能な限り体を冷やさず免疫力を低下させないよう健康に配慮したうえで、快適に出初式をご覧頂きたい。	
2. 市の個人情報保護と情報管理体制について	
(1) 個人情報保護と情報管理体制は、どのように機能しているか。	
(2) 職員の意識向上のための研修体制は、どのようになっているか。	
(3) 個人情報漏えいの対策は。	
これらを再点検し、必要に応じて改善を加える対応を要望する。	
3. 市内、防犯カメラの設置について	
(1) 防犯と監視の違いは。	
(2) 市で設置しているカメラは防犯カメラなのか。	
(3) 市で設置しているカメラの運用はどうなっているか。	
(4) 市で設置しているカメラを監視目的で運用したことは。	
市民に、わかりやすく誤解を与えないために、安全安心カメラと言わないか。	

表題及び質問の具体的内容	備考
4. 都市計画道路3・4・8号線整備事業について	
(1)朝の時間帯は、保育園の幼児が移動するため特に危険。	
この朝の時間帯での安全対策を求める市民の声があり、早急に安全な道路の整備が求められている。整備に合わせて対策は。	
(2)予定されている道路を広域的に見ると、事業は必要不可欠。	
(3)既に地権者の方から協力的に財産をご提供して頂いており、早期の整備事業の完了が強く求められている。	
事業の進捗を加速させるための努力について問う。	
5. 撤去自転車等の撤去料を見直さないか	
放置自転車防止と行革の観点から撤去自転車等の撤去料の見直しを検討しないか。	
6. 平成28年度施政方針の検証と評価について	
(1)施政方針に対する実績について、市長の採点と評価は。	
(2)不十分な点については、どのように取組まれるのか。	
(3)未だ共有する具体的なランドデザインが示されていない。	
(4)オール小金井の市民参加と、市民・議員・職員との「対話」を重ねてきたか。	

記入上の注意

- 1 記入に際しては、表題、個別の表題、質問の具体的内容等に区分して記入してください。
- 2 表題には、1、2・・・、個別の表題には、(1)、(2)・・・と区分するための番号を付けてください（番号の付設された部分をホームページに掲載します。）
- 3 質問については、なるべく具体的に記入してください。
- 4 「その他」等の記入はできません。
- 5 一般質問に際して、資料を要求する場合には、資料要求書を別途提出してください。
- 6 この通告書は、コピーして配付いたしますので、ボールペン等を使用し、鮮明な文字で、読みやすいように記入してください。

一般質問の通告について

発言順

3

平成29年01月19日
(西暦2017)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林正穂

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 子ども達が健やかに育つ環境整備を</p> <ul style="list-style-type: none">・子ども達の遊び場についてどう考えるか・学校芝生のあり方について・キャッチボールができる場所について・公園遊具の利用者アンケートについて <p>2. 利用しやすい一時保育にするために</p> <p>3. 市民にやさしい駅前ロータリーの整備を</p> <ul style="list-style-type: none">・一般車両の乗降場について・介護タクシーや障がい者を乗せた車が 安心して停車できる場所について・武蔵小金井駅北口のバス乗り場の案内板の設置について・西友前の乗車待ちの列の改善について	

一般質問の通告について

発言順

4

平成29年1月23日
(西暦2017年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

鈴木 成夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
皆が実感できる「住んでよし小金井市」実現のために	
1. 子どもの育ちをみんなで支えるために	
①待機児解消の取り組みについて	
・平成28年度の取り組みと今後必要な対応について	
・公立保育園×民間保育園×幼稚園×きらり（児童発達支援センター）との連携を構築する課題について	
2. 障がいのある人、ない人がともに暮らせるまちづくりを実現するために	
・小金井市が（仮）共生のまちづくり条例を制定する意味は何か	
・障がいのある人の地域生活支援の要となる就労支援体制の拡充について	
3. 「自助」と「近助」は地域の防災力向上のキーワード	
・避難所となる学校を中心とした防災コミュニティー構築に向けて	

一般質問の通告について

発言順

5

平成29年 1月23日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺ふき子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 障がいをもつ子供と家族を支援する施策の充実を 市内における様々な障がいをもつ子供たちは増加しており、家族に寄り添う施策の充実が求められるなか、児童発達支援センターきらりへの期待は年々増加している。</p> <p>(1) 市内の就学前・小学校・中学校・高校生以上、それぞれの年齢における現状と課題、今後の取り組みについて</p> <p>(2) レスパイト事業への対応について</p> <ul style="list-style-type: none">・移動支援・放課後等デイサービスの拡充を・事業者の減少について対策を問う <p>(3) 保護者への相談支援や、適切な教育等の充実により、障がいがあっても安心して地域で暮らせる環境づくりを</p> <ul style="list-style-type: none">・児童発達支援センターきらりを利用した、両親学級等の実施を・隙間を埋める保護者の取り組みへの相談や支援の充実を	
<p>2 都道東大通りの交通安全対策を問う 長期化する道路工事により、早期に抜本的な安全対策が必要になっている</p> <p>(1) 高架下への信号機の設置</p> <p>(2) 緑町2丁目コンビニエンスストア前に横断歩道の設置</p> <p>(3) 三小前交差点付近の通学路への安全対策</p>	
<p>3 小金井市が独自に行っている奨学金制度の充実を</p> <ul style="list-style-type: none">・現状と周知等の今後の取り組みについて	

一般質問の通告について

発言順

6

平成²⁹年 1月 23日
(西暦 2017)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

紀由紀子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 祝福の記念となるオリジナル婚姻届けを 作製しないか (立川市等の自治体のオリジナル婚姻届けが話題と なりあげられている。)</p>	
<p>2. 図書館の更なる充実を (1) 都立多摩図書館が隣りの国分寺市に1月29日に オープンとなった。広く市民に周知しないか (公立図書館では、国内最大級1万7,000タイトルの雑誌を 所蔵する。また児童書や中高生向けの本、他、子どもの読書に 関する研究書など22万冊を所蔵し、子どもの読書活動推進の 拠点として、さまざまな相談や支援にも対応する)</p>	
<p>(2) 国会図書館との連携</p>	
<p>(3) ヌマガ図書館の導入</p>	
<p>(4) 書籍消毒機(消毒・殺菌・消臭される)を導入しないか</p>	

一般質問の通告について

発言順	7
-----	---

平成29年1月23日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員長

小金井市議会議員

(署名) 遠藤百合子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、年に1回のおまつりを武蔵小金井駅南北で開催しないか	
市民まつり・農業祭・名物市など、年に1回のおまつりが	
都立小金井公園や武蔵小金井駅南口などで開催されている	
(1) 小金井市商工会と連携して、小金井市民が多く集まりやすい	
駅周辺におまつりを持ってこれないか	
(2) 狛江市の事例を参考に農業委員会・小金井市商工会・	
小金井市観光まちおこし協会等との連携の上、年に1回の	
おまつりを武蔵小金井駅南北を使い開催出来ないか	
2、自転車走行時にヘルメットの着用を	
過日、貫井南町の新小金井街道と東八道路との交差点で	
死亡事故が発生した。	
自転車の走行時にヘルメットの使用を促さないか	
3、健康長寿を目途として「かかりつけ歯科医」を	
持つことを奨励しないか	

一般質問の通告について

発言順

8

平成 29 年 1 月 23 日
(西暦 2017)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺大三

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 前回市議選の選挙公報における「私の公約」10項目について ～4年経った今、進捗状況を点検する～</p> <p>(1) 多過ぎる部長、課長、係長の削減 (2) 可燃ごみ3市共同処理の実現 (3) 生ごみ、ざつがみ、その他の紙ごみの燃やすごみからの分離 (4) 多過ぎる議員定数の削減 (5) 議会基本条例の制定 (6) 蛇の目ミシン工場跡地への低コストな市庁舎建設で、賃借庁舎から最短距離で脱却 (7) 子育てしやすいまち、子どもの成長に良いまち、が小金井版「成長戦略」 (8) 人件費削減、脱ムダ改革 (9) 災害弱者に配慮した防災計画の見直し (10) 市民ニーズに応える図書館の確保 ※ (4) (5) については市長部局に聞く話ではないので質問はしません。</p>	
<p>2 市議会で大きく意見が割れている福社会館の建設場所に関しては、市庁舎の建設場所を定めたときと同様、「市民1万人意向調査」を実施して、民意を踏まえて決めていくべきではないか（私は蛇の目ミシン工場跡地に建てるべきだと考える）。</p>	
<p>3 武蔵小金井駅周辺における道路交通規制等について</p> <p>(1) 武蔵小金井駅北口ロータリーの東側（小金井街道）における右折禁止措置に関して、朝の通勤時間帯は理解するが、その他の時間帯は右折可能にすべきではないか。 (2) 市役所第二庁舎北側の交差点について、南北の青信号の時間が短すぎる。改善が必要ではないか。 (3) 小金井宮地楽器ホール（市民交流センター）南側の東西道路の一方通行を東→西から西→東に変更する動きがあると聞く。小金井街道の渋滞を悪化させることも懸念され、慎重な分析が必要ではないか。</p>	
<p>4 情報公開の推進のため、情報公開請求に伴うコピー代金は、実費相当額に半減を（具体的には1枚10円⇒1枚5円に）。市内の民間事業者は1枚5円でも利益を出している。情報公開請求者の負担を減らすべきである。</p>	
<p>5 第二庁舎駐車場は、通用口前まで駐車区画になっていて、車いすが往来できない。改善を求める。また、本庁舎駐車場の料金収納機は老朽化で、適正なカードを入れても「このカードは使えません」のアナウンスが流れる。利用者も施設管理系の職員も迷惑している。早急に修繕か買い替えを。</p>	

一般質問の通告について

発言順

9

平成29年 1月23日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1、地域力をさらにアップし、青少年の健全育成を</p> <ul style="list-style-type: none">・ひきこもり、危険ドラッグ、心の病、いじめ等の対策の現状は・インターネットパトロールは機能しているか・行政や学校、自治会、各種NPO、商店街等が連携して、子どもたちを育む環境を・中学生の放課後をより充実できないか・高校生の進路相談をフォローしないか・医師会と連携し、依存症の対策を充実しないか <p>2、小金井らしい地域振興策を工夫しないか</p> <ul style="list-style-type: none">・特色のあるイベントを考えないか・地元商店による宅配サービスを応援しないか	

一般質問の通告について

平成29年 1月23日
(西暦2017年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 林 倫子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. のびゆくこどもプランは《子どもが主役のプラン》になっているか	
2015年、のびゆくこどもプラン小金井は次世代育成支援計画から子ども・子育て支援事業計画に変わり、のびゆくこどもプラン推進市民会議も子ども・子育て会議となった。	
策定からおよそ2年が経過したので、子どもが主役のプランであるか、現在の見解を問う。	
次期計画に小金井市子どもの権利条例と子どもの権利条約を基本として据えるよう求める。	
①子ども・子育て会議の審議時間は十分に確保されているか	
②C、Dと評価されている事業をBやA評価にしていきたい場合には何か	
③保育の質の向上には利用者の視点も欠かせない。公立保育園のあり方について、利用者の意見を積極的に取り入れ、尊重すべきである	
④次期計画の準備にとりかかる今、職員が子どもの権利についての理解をより一層深めるとき	
2. 市の広報について	
昨年11月から市の情報をTwitterでも発信するようになった。市の広報のあり方について、今後の方向性を伺う	
①Twitter発信の内容を拡大するに至った経緯と反応	
②媒体を増やしたにも関わらず、市が何を市民に知らせ、知ってほしいのかが見えない。広報のあり方の十分な検討と、媒体それぞれの特性の違いに着目した発信方法の研究を求める	

一般質問の通告について

発言順

12

2017年 1月 23日
(平成 29年)

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員
(署名)

用頭祐子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 市民協働は進んでいるか</p> <p>この4年間で取り上げたテーマのうち、最も進まなかったのが市民協働の条例策定。改めてその必要性について伺います。</p> <p>(1) 市と委託事業者との関係は対等なものになっているか</p> <p>(2) 市と委託契約を結んでいるNPO等へ、困った点などについてヒアリングやアンケートは行っているか</p> <p>(3) 契約時の問題点は</p> <p>(4) 市民協働条例の必要性は</p>	

一般質問の通告について

発言順

13

平成 年 1月 23日
(西暦 2017)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 坂井 えつ子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1 女性や男性、性的少数者も自分らしく暮らせる小金井に	
(1) 市役所管理職や審議会における女性比率の現状と目標達成の取り組みは	
(2) 性的少数者も自分らしく暮らせる小金井に	
① (仮称) 小金井市第5次男女共同参画行動計画 素案における位置づけは	
② 他自治体の例を参考に職員研修を行わないか	
③ 改めて! 市長の姿勢を確認したい	
2 障がいのある人もない人も地域で暮らせる小金井に	
(1) 「障害者がともに生活する社会をつくる小金井市条例 (仮称) 案」について	
① 条例の名称が“健常者”視点に立っていないか	
② 制定までの間、当事者や市民の声を聞く場の確保は充分か	
③ 障がいのある児童・生徒への差別解消や、合理的配慮の視点はあるか	
(2) 改めて! 「りんくの店」の早期再開を	
① 「りんくの店」の意義をどう捉えているか	
② 第二庁舎一階“市民課フロア”の現状は	
③ 陳情を全会一致で採択した議会の意志を軽視されていませんか	
(3) 音声・点字の選挙公報の早期実現を	

一般質問の通告について

発言順

16

平成 29年 1月 23日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 斎藤康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。
記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 財政健全化への道 (その2)</p> <p>どのような素晴らしい政策や計画であっても、財政の裏付け無しに執行することはできない。小金井市にとって財政健全化は、最優先の課題である。</p> <p>ア) ステップ1、歳入・歳出の現状を確認し、市民と情報を共有する イ) ステップ2、問題点の抽出をし、市民に知らせる ウ) ステップ3、問題点の解決策を示し、市民に理解を求める エ) ステップ4、解決策を実行し、財政健全化を完成させる</p> <p>2. 新市役所庁舎・新福祉会館の早期建設</p> <p>新市役所庁舎をジャノメ工場跡地に建設する事は、市民・行政・議会の合意事項である。無駄遣い削減のためにも一刻も早く建設すべきである。</p> <p>ア) 合築するか別棟建設とするか イ) 庁舎の早期建設のためには単独建設が合理的 ウ) 福祉会館建設には知恵と工夫と配慮が必要</p> <p>3. 第二庁舎再契約について</p> <p>ア) 平成30年8月までの賃貸料の累積金額はいくらになるのか イ) 再契約に臨む心がまえはできているのか ウ) 何年契約とするのか</p>	

平成 年 1 月 23 日
(西暦 2017)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 板倉真也

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 保育所待機児解消策と公立園委託・民営化を問う	
(1) 保育所入所待機児の早期解消に向けた取り組みを問う	
① 待機児「ゼロ」をいつの時点で達成させる方針なのか	
② 待機児「ゼロ」に行き着かない要因は何か	
③ 国有地、都営地、市有地、民間所有地、UR住宅空き室等の活用検討状況と課題等を問う	
④ 認可保育施設の新設・増設で待機児解消の促進を	
(2) 公立保育園の委託化・民営化の中止を	
① 委託化・民営化を行なう理由を問う	
② 委託化・民営化で公立保育園と同規模の保育士体制、保育の質を確立できるのか	
③ 保育士不足がいわゆるなか、委託化・民営化された施設で保育体制に支障が生じた場合、小金井市は責任を負えるのか	
④ 今後のスケジュール(案)について問う	
⑤ 保護者の理解を得られないう委託化・民営化は中止せよ	
2. 地域の交通渋滞対策を	
(1) 第4小学校から小金井警察署へ向かう連雀通りの交通渋滞解消策の確立を	
① 新小金井街道と連雀通りの交差点部分の「すいすい70」の状況を問う	

表題及び質問の具体的内容	備考
② 東京都は、この箇所(橋)の交通渋滞解消策の具体化を検討しているのか	
③ 第4小学校から小金井警察署へ向かう側の信号を、府中側へ右折する車両を先に通す方式に改善できないか	

記入上の注意

- 1 記入に際しては、表題、個別の表題、質問の具体的内容等に区分して記入してください。
- 2 表題には、1、2・・・、個別の表題には、(1)、(2)・・・と区分するための番号を付けてください(番号の付設された部分をホームページに掲載します。)
- 3 質問については、なるべく具体的に記入してください。
- 4 「その他」等の記入はできません。
- 5 一般質問に際して、資料を要求する場合には、資料要求書を別途提出してください。
- 6 この通告書は、コピーして配付いたしますので、ボールペン等を使用し、鮮明な文字で、読みやすいように記入してください。

2017年1月23日

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

片山 かつ子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容

1. 子どもの権利条例を市民参加で広めよう

2009年に「小金井市子どもの権利に関する条例」が制定されてから8年。おとなや子どもの間で権利条例は周知されているだろうか。日本が批准している子どもの権利条約にもとづく、市政の基本となる条例である。

1) 子育てに関する総合冊子「のびのびこがねいっ子」の改訂にあたり、子どもの権利条例を掲載しないか。子育て支援団体を紹介する重要な冊子であり、熱意ある市民参加の中で作られてきた。冊子の改訂には、市民参加を十分に取り入れ、権利条例の周知に役立てないか。

2) 学校での周知はどのような状況か。道徳の教科化とはどのように関連するか。

3) 公民館や図書館等の取組みは。本館の子どもの人権講座の他、各館での若者関係、子育て支援関係の講座の中で、条例の周知は。図書館に子どもの権利コーナーを設置しないか。

4) 子どもの権利条例独自の推進計画や推進する第三者委員会を設置しないか。

2. 生活保護への差別、偏見を無くそう

小田原市で生活保護担当職員による、保護受給者への差別が発覚した。小金井の生活保護行政と生活困窮者自立支援のあり方を確認する。

1) 今回の問題について、担当部課の中で話し合いはされているか。

2) ケースワーカーの体制、専門性、研修について。

3) 自立生活サポートセンターでの支援の状況は。

3. 福祉会館を利用していた市民の居場所は怎么样了か

1) ふれあいセンターの事業について。ふれあいギャラリーの代替場所、今後について。

2) 福祉会館を利用していた団体や、公民館本館の利用団体の現状について、各公民館の利用者懇談会などを通じて把握できないか。

一般質問の通告について

発言順

22

平成 29年1月23日
(西暦 2017年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 吹春やすたか

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、小金井市の学校教育の現状について	
(1) 学校事務共同実施について	
(2) ICT教育について	
2、小金井市の文化スポーツについて	
(1) チャレンジデーについて	
3、小金井市の防災について	
(1) 糸魚川市の取り組みを参考にしないか	
(2) 小金井市の防災体制について	

- 1 記入に際しては、表題、個別の表題、質問の具体的内容等に区分して記入してください。
- 2 表題には、1、2・・・、個別の表題には、(1)、(2)・・・と区分するための番号を付けてください（番号の付設された部分をホームページに掲載します。）
- 3 質問については、なるべく具体的に記入してください。
- 4 「その他」等の記入はできません。
- 5 一般質問に際して、資料を要求する場合には、資料要求書を別途提出してください。
- 6 この通告書は、コピーして配付いたしますので、ボールペン等を使用し、鮮明な文字で、読みやすいように記入してください。